

先天性代謝異常等検査(マススクリーニング)における採血方法のご案内

先天性代謝異常等検査を受けられる場合

原則として日齢4～6日(出生当日を0日)で採血

母子センター新生児マススクリーニング検査室まで送付してください

結果にかかわらず**2回目の採血**が必要な場合



出生体重が2,000g未満 ⇒ ①生後1ヶ月

②体重が2,500gに達したとき

③医療機関を退院する時期

いずれか早い時期に2回目の採血を行ってください

哺乳不良(*)

⇒ 哺乳状態が改善された後、

2回目の採血を行ってください

(*) 母乳またはミルクを飲み始めてから**48時間**経過していない場合や
ブドウ糖のみ又はガラクトース除去ミルクを摂取している場合を含みます。

【日本未熟児新生児学会、日本マススクリーニング学会の指針による】

上記の場合こちらから電話連絡をさせていただきますが、再採血のろ紙は送付いたしません。
状態が改善された段階で採血をお願いいたします。

★ 注意事項

哺乳・・・母乳またはミルクを**48時間**以上飲んでいないとアミノ酸およびガラクトースの代謝をみるできません。

採血・・・採血後速やかに室温または冷風で乾燥させてください。

(温風乾燥は不可)

血液をろ紙に付ける時は、必ず**片面から丸印一杯に裏面まで**しみとおるようにしてください。

2度づけ、表裏づけは再採血の原因となります。

抗生剤・・・基本的には使用中も検査できます。

保存期間・・・採血後乾燥させ**24時間**以内に送付してください。

(休日も検体の受取・保管は行っています)

保存期間が長くなるとガラクトース血症のポイトラー法で偽陽性となることがあります。他の検査は偽陰性になることがあります。

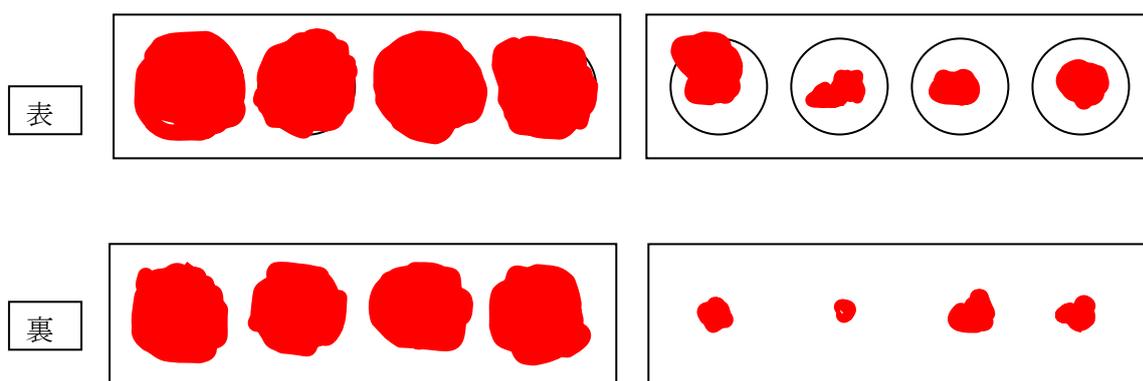
その他・・・フリガナはわかりやすく正確に、また記入もれのないようご記入ください。

ろ紙および同意書・封筒は地区の**医師会・保健所・助産師会**にあります。

★ 採血見本

良い例

悪い例



大阪母子医療センター 新生児マススクリーニング検査室

Tel 0725-57-4107 (直通) 平日 9時~17時